

tpc. TPCマーケティングリサーチ株式会社
TPC marketing research corp.

Patient Report No.88

乾癬性関節炎 (PsA) の患者調査

PsA患者の治療実態、治療満足度および新薬ニーズを調査

乾癬性関節炎(PsA)の患者調査 調査概要

■ 調査趣旨

- 当調査では、乾癬性関節炎と診断され、治療のために現在又は過去1年以内に医療機関を受診している235人を対象に、症状の発現状況、医療機関の受診状況、治療実態と満足度・不満点、治療管理アプリやオンライン診療のニーズ、新しい飲み薬や皮下注射薬に対するニーズ等を集計・分析している。
- 調査結果より、治療内容は外用薬が7割、内服薬が6割、生物学的製剤が2～3割に処方されており、薬物治療の満足度が高いほど生物学的製剤の処方割合も高い。また、薬物治療における効果の実感度は、高い方から皮膚症状、関節症状、爪症状の順となり、特に関節症状と爪症状では効果の実感度が低いことが判明している。

◆ 調査方法

- ✓ Webアンケート調査
- ✓ 調査エリア：全国
- ✓ 調査対象：乾癬性関節炎と診断され、治療のために、現在又は過去1年以内に医療機関を受診している20歳以上の男女
- ✓ サンプル数：235

性別	N	%
男性	169	71.9
女性	66	28.1
合計	235	100.0

年代別	N	%
20代	18	7.7
30代	42	17.9
40代	66	28.1
50代	64	27.2
60代以上	45	19.1
合計	235	100.0

◆ 調査ポイント

- ✓ 症状の発現状況
- ✓ 医療機関を受診したきっかけと診断年齢
- ✓ 医療機関の受診状況
- ✓ 治療実態(外用薬、内服薬、生物学的製剤等)
- ✓ 薬物治療の満足度と不満点
- ✓ 治療管理アプリ、オンライン診療のニーズ
- ✓ 新しい飲み薬、皮下注射薬のニーズ

□ 調査期間	2022年4月
□ 発刊日	2022年5月23日
□ 報告書体裁	PPT/PDF
□ 頒価	594,000円(税抜 540,000円)

【調査分析】

TPCマーケティングリサーチ株式会社

<http://www.tpc-osaka.com>

リサ・リレーション事業部 ソリューショングループ

担当: 水上 徹

t.mizukami@tpc-osaka.com

調査概要

被験者特性

分析編

1. 症状の発現状況	9
2. 医療機関を受診したきっかけと診断年齢	10
3. 医療機関の受診状況①(最初に受診した医療機関)	11
4. 医療機関の受診状況②(現在受診している医療機関)	12
5. 治療実態①(全体)	13
6. 治療実態②(外用薬・内服薬)	14
7. 治療実態③(生物学的製剤)	15
8. 薬物治療の症状別満足度	16
9. 薬物治療の総合満足度	17
10. 薬物治療の不満点	18
11. 治療管理アプリのニーズ	19
12. オンライン診療のニーズ①(利用経験・利用意向)	20
13. オンライン診療のニーズ②(利用したい・利用したくない理由)	21
14. 9割以上の症状消失(改善)が期待できる 新しい薬のニーズ①(飲み薬)	22
15. 9割以上の症状消失(改善)が期待できる 新しい薬のニーズ②(皮下注射薬)	23

【クロス集計表の見方】

(N=30以上)

[比率の差]

	全体	+10 ポイント
	全体	+5 ポイント
	全体	-5 ポイント
	全体	-10 ポイント

集計編

1. 皮膚症状と関節症状のどちらが先に出たか	25
2. 関節症状が出てから どのくらいの期間で乾癬が原因と知ったか	27
3-1. 皮膚症状の大きさ	29
1) 頭部(頭・顔・首)	29
2) (うち)頭のみ	31
3) 上肢(手・腕・ひじ)	33
4) 体幹(胸・腹部・背中)	35
5) 体幹(おしり)	37
6) 下肢(脚・足・ひざ)	39
3-2. 各部位における皮疹面積割合	41
1) 頭部(頭・顔・首)	41
2) 上肢(手・腕・ひじ)	43
3) 体幹(胸・腹部・背中・おしり)	45
4) 下肢(脚・足・ひざ)	47
【参考】BSA(体全体の皮疹面積割合)	49
4. 爪の症状の程度	50
1) 手	50
2) 足	53
5. 皮膚症状の程度(紅斑)	56
6. 皮膚症状の程度(浸潤・肥厚)	58
7. 皮膚症状の程度(鱗屑)	60
【参考】Self-PASI スコア分類	62
8. 皮膚のかゆみの程度	64
9. 関節症状がある部位	66
10. 乾癬性関節炎以外で罹患している疾患	68
11. (乾癬性関節炎の診断前)医師から診断された乾癬のタイプ	70
12. 医療機関を受診したきっかけ	72
13. 皮膚症状と関節症状のどちらをコントロールしたいか	74

14. 関節症状の原因が乾癬と診断された年齢	76	26. 薬物治療の総合満足度	137
1) 関節症状の原因が乾癬と診断された年齢	76	27. 薬物治療の不満足	139
2) 関節症状の原因が乾癬と診断されてからの期間(平均値) 78		28. 治療管理アプリの使用状況	141
3) 関節症状の原因が乾癬と診断されてからの期間(SA) 80		29. 治療管理アプリで使用したい機能	143
15. 最初に受診した／現在受診している医療機関	82	30. 乾癬性関節炎の治療におけるオンライン診療の利用経験 145	
1) 最初に受診した医療機関／全体(SA)	82	31. 乾癬性関節炎の治療におけるオンライン診療の利用意向 147	
2) 最初に受診した医療機関／診療科別(SA)	84	32. オンライン診療を利用したい理由	149
3) 現在受診している医療機関／全体(MA)	86	33. オンライン診療を利用したくない理由	151
4) 現在受診している医療機関／診療科別(MA)	88	34. 治療方法(治療薬)の決定方法	153
16. 医療機関の受診頻度	90	1) 現在の治療方法(治療薬)の決め方	153
17. 治療を中断した経験	92	2) 今後希望する治療方法(治療薬)の決め方	155
18. 治療を中断した理由	94	35. 診察時に思っていることをどの程度伝えられているか 157	
19. 治療を行っていない理由	96	36. 診察時に思っていることを伝えられてない理由	159
20. 現在医療機関で行っている治療内容	98	37. 乾癬性関節炎の治療で医療機関に支払う	
1) 全体	98	1 か月あたりの治療費(自己負担額)	161
2) 治療の併用状況	100	38. 9 割以上の症状消失(改善)が期待できる	
21. 現在処方されている外用薬(塗り薬)	102	新しい薬の使用意向	163
22. 現在処方されている内服薬(飲み薬)	105	1) 飲み薬	163
23. 現在処方されている生物学的製剤(点滴・皮下注射薬) 108		2) 皮下注射薬	166
24. 治療薬の使用遵守状況	110	39. 9 割以上の症状消失(改善)が期待できる	
1) 外用薬(塗り薬)	110	新しい薬の使用意向が低い理由	169
2) 内服薬(飲み薬)	112	1) 飲み薬	169
3) 生物学的製剤(点滴・皮下注射薬)	112	2) 皮下注射薬	171
25. 症状に対する薬物治療の効果	116	40. 9 割以上の症状消失(改善)が期待できる	
1) 皮膚の紅斑	116	飲み薬を使用する場合に重要視する項目	173
2) 皮膚の肥厚	119	41. 9 割以上の症状消失(改善)が期待できる	
3) 皮膚の鱗屑	122	皮下注射薬を使用する場合に重要視する項目 177	
4) 皮膚のかゆみ	125	42. 9 割以上の症状消失(改善)が期待できる	
5) 関節の腫れや痛み	128	新しい薬を使用するための治療費の上限	181
6) 関節の変形	131	1) 飲み薬	181
7) 爪の症状	134	2) 皮下注射薬	183

43. 乾癬性関節炎の症状により日常生活で困っていること	185
1) 困っていること(MA)	185
2) 最も困っていること(SA)	187
44. 乾癬性関節炎の治療に関する情報の入手先 . . .	189
1) 情報の入手先(MA)	189
2) 最も参考になっている入手先(SA)	191
45. 乾癬性関節炎の治療に関する情報の	
インターネットでの入手先 . . .	193
1) 使用しているサイト(又は SNS)(MA)	193
2) 最も参考になっているサイト(又は SNS)(SA)	195

調査票

調査票

乾癬性関節炎（関節症性乾癬）に関するアンケート

- 選択肢記号の説明
☐ 複数選択（チェックボックス）
☐ 単一選択（ラジオボタン）
☐ 単一選択（プルダウン）

SAR

SQ1

あなたは乾癬の病態（タイプ）の1つである、乾癬性関節炎（又は関節症性乾癬、PsA）と医師から診断されたことはありますか。※なお、乾癬性関節炎は、【《轉常性》乾癬の皮膚症状に加え、手足や指、首、背骨などの関節に腫れや変形、痛み（関節症状）を伴う】疾患です。※病名で診断されていない場合でも、【】内の説明のような病態を診断された場合や、関節症状の原因が乾癬であると診断された場合も含めて回答してください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 医師から診断されたことがある
☐ 2. 医師から診断されたことはない
☐ 3. この病気は、自分には関係ない／よくわからない

SAR

SQ2

では、現在乾癬性関節炎（又は関節症性乾癬、PsA）の治療のために、あなたは医療機関を受診していますか。あてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 現在、医療機関を受診して、治療を受けている
☐ 2. 過去に医療機関を受診して治療を受けたことはあるが、現在は受診していない
☐ 3. これまでに医療機関を受診したことはない

SAR

SQ3

乾癬性関節炎（又は関節症性乾癬、PsA）の治療のために、直近に医療機関を受診したのはいくつですか。あてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 1年以内に受診した
☐ 2. 1年より前に受診した

【調査票】

SQ1～SQ3:スクリーニング調査
 Q1～Q45 :本調査

SAR

Q1

あなたは乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の症状として、皮膚症状と関節症状のどちらが先に出ましたか。あてはまるものを1つお選びください。※皮膚症状は顔部に出るものも含みます。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 皮膚症状が先に出た
☐ 2. 関節症状が先に出た
☐ 3. 皮膚症状と関節症状が（ほとんど）同時に出了た
☐ 4. その他

Q1_4FA

SAR

Q2

関節症状の原因が乾癬であると知ったのは、関節症状が出てからどのくらいの期間経ってからでしたか。あてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 関節症状が出ると（ほぼ）同時にわかった
☐ 2. （同時ではないが）1か月未満
☐ 3. 1か月～3か月未満
☐ 4. 3か月～6か月未満
☐ 5. 6か月～1年未満
☐ 6. 1年～2年未満
☐ 7. 2年～3年未満
☐ 8. 3年～5年未満
☐ 9. 5年以上
☐ 10. 覚えていない／よくわからない

FAS

Q3

現在、乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の皮膚症状がある部分はどのくらいの大きさですか。体の各部位における症状の広さを手のひら（片手）の枚数（数値；整数）でお答えください。※その部位に皮膚症状がない場合は「0」、手のひら（片手）よりも小さい場合は「1」とご記入ください。

▲ 設問文を折りたたむ

1.	Q3S1 1. 顔（顔部）・顔・首	【N】枚	Q3S1N
2.	Q3S2 2. （うち）顔（顔部）のみ	【N】枚	Q3S2N
3.	Q3S3 3. 手・腕・ひじ	【N】枚	Q3S3N
4.	Q3S4 4. 胸・腹部・背中	【N】枚	Q3S4N
5.	Q3S5 5. おしり	【N】枚	Q3S5N
6.	Q3S6 6. 脚・足・ひざ	【N】枚	Q3S6N

FAS

Q4

また、現在乾癬性関節炎（関節症性乾癬）による爪の症状（爪の変形やはがれや点状のへこみ、濁ったように変色するなどの病変が出る）は、どの程度ありますか。手と足の爪における症状の状況（症状のある爪の枚数）をお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

1.	Q4S1 1. 手の爪	【N】枚（両手の爪／10枚中）	Q4S1N
2.	Q4S2 2. 足の爪	【N】枚（両足の爪／10枚中）	Q4S2N

SAR

Q5

全体的にみた現在の乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の皮膚症状の程度について教えてください。皮膚の赤みはどのような色ですか。最も近いものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. ない
☐ 2. ややピンク色
☐ 3. ピンク色
☐ 4. 赤い
☐ 5. 非常に赤い

SAR

Q6

全体的にみた現在の乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の皮膚症状の程度について教えてください。皮膚の盛り上がりはどの程度ですか。最も近いものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. ない
☐ 2. 少し盛り上がっている
☐ 3. 盛り上がっている
☐ 4. 厚い
☐ 5. 非常に厚い

SAR Q7 全体的にみた現在の乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の皮膚症状の程度について教えてください。鱗屑（フケのような銀白色の皮膚の粉）はどの程度ですか。最も近いものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. ない
- ☐ 2. 少しある
- ☐ 3. ある
- ☐ 4. ひどい
- ☐ 5. とてもひどい

SAR Q8 乾癬性関節炎（関節症性乾癬）による現在の皮膚のかゆみはどの程度ですか。最も近いものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. かゆくて、いてもたってもいられない
- ☐ 2. かなりかゆくて、人前でもかく
- ☐ 3. 時々かゆみを感じて、軽いかく
- ☐ 4. 時にむずむずするが、かくほどではない
- ☐ 5. ほとんど（まったく）かゆみを感じない

MAC Q9 乾癬性関節炎（関節症性乾癬）による現在の関節症状は、あなたの体のどの部位にありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 首
- ☐ 2. 手の指
- ☐ 3. 手首
- ☐ 4. 腕
- ☐ 5. 背中（肋骨）
- ☐ 6. 腰
- ☐ 7. 膝
- ☐ 8. 足の指
- ☐ 9. 足首（かかと）
- ☐ 10. 足の裏
- ☐ 11. その他
- ☐ 12. 現在関節症状のある部位はない
- Q9_11FA

MAC Q10 乾癬性関節炎（関節症性乾癬）以外で罹患している（医師から診断されている）疾患（病気）があれば、すべてお選びください。（いくつでも）※医師から診断されているものに限ります。また下記疾患以外で、医師から乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の関連疾患として、診断されている疾患があれば、その他でお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 脂質異常症（高LDLコレステロール血症、低LDLコレステロール血症、高トリグリセリド血症）
- ☐ 2. 糖尿病
- ☐ 3. 高血圧症
- ☐ 4. 高尿酸血症・痛風
- ☐ 5. 肥満症
- ☐ 6. ぶどう膜炎
- ☐ 7. その他
- ☐ 8. 特に罹患（合併）している疾患はない
- Q10_7FA

MAC Q11 あなたは、乾癬性関節炎（関節症性乾癬）と診断される前に、下記乾癬のタイプを医師から診断されたことはありませんか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）※医師から実際に診断されたもののみお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 尋常性乾癬／局面型乾癬（赤く盛り上がった皮膚の上に銀白色のフケのようなものが付着して、それがボロボロはがれ落ちる）
- ☐ 2. 滴状乾癬（風邪、扁桃炎などに続いて1cm以下の小さな紅斑（赤い点）が数多く現れる）
- ☐ 3. 膿疱（のうほう）性乾癬（発熱や悪寒とともに、うみが漏まった赤い皮疹が現れる）
- ☐ 4. 乾癬性紅皮症（皮膚症状が広がり、全身の80%以上が赤く炎症を起こしている）
- ☐ 5. 上記の乾癬は診断されていない

MAC Q12 あなたが乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の症状（皮膚症状、関節症状）で医療機関を受診したきっかけは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 皮膚症状により、人目が気になったので
- ☐ 2. 皮膚のかゆみが強くなってきたので
- ☐ 3. 皮膚症状が広がって（悪化して）きたので
- ☐ 4. 単なる皮膚炎、湿疹ではないと思ったので
- ☐ 5. 関節に痛みや腫れがでるようになったので
- ☐ 6. 関節が変形してきたので
- ☐ 7. 気分の落ち込み、ストレスを感じるようになってきたので
- ☐ 8. かかりつけの医師に専門医受診を勧められて
- ☐ 9. 市販薬で効果がなかったため
- ☐ 10. インターネットで病気を調べて
- ☐ 11. 家族・友人などに勧められて
- ☐ 12. その他
- Q12_12FA

SAR Q13 あなたは乾癬性関節炎（関節症性乾癬）による皮膚症状と関節症状のどちらを無症状（症状のない状態）にコントロールしたいと思いますか。どちらか1つだけを無症状にコントロールできる場合、あてはまるほうをお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 皮膚症状
- ☐ 2. 関節症状

SAP Q14 関節症状の原因が乾癬（乾癬性関節炎／関節症性乾癬）であると、最初に医師から診断されたのは、何歳の時ですか。※乾癬性関節炎（関節症性乾癬）と診断された年齢でも構いません。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 0歳
- ☐ 2. 1歳
- ☐ 3. 2歳
- ☐ 4. 3歳
- ☐ 5. 4歳
- ☐ 6. 5歳
- ☐ 7. 6歳
- ☐ 8. 7歳
- ☐ 9. 8歳
- ☐ 10. 9歳
- ☐ 11. 10歳
- ☐ 12. 11歳
- ☐ 13. 12歳
- ☐ 14. 13歳
- ☐ 15. 14歳
- ☐ 16. 15歳
- ☐ 17. 16歳
- ☐ 18. 17歳
- ☐ 19. 18歳
- ☐ 20. 19歳
- ☐ 21. 20歳
- ☐ 22. 21歳
- ☐ 23. 22歳
- ☐ 24. 23歳
- ☐ 25. 24歳
- ☐ 26. 25歳
- ☐ 27. 26歳
- ☐ 28. 27歳
- ☐ 29. 28歳
- ☐ 30. 29歳
- ☐ 31. 30歳
- ☐ 32. 31歳
- ☐ 33. 32歳
- ☐ 34. 33歳
- ☐ 35. 34歳
- ☐ 36. 35歳
- ☐ 37. 36歳
- ☐ 38. 37歳
- ☐ 39. 38歳
- ☐ 40. 39歳
- ☐ 41. 40歳
- ☐ 42. 41歳
- ☐ 43. 42歳
- ☐ 44. 43歳

▽ 45.	44歳
▽ 46.	45歳
▽ 47.	46歳
▽ 48.	47歳
▽ 49.	48歳
▽ 50.	49歳
▽ 51.	50歳
▽ 52.	51歳
▽ 53.	52歳
▽ 54.	53歳
▽ 55.	54歳
▽ 56.	55歳
▽ 57.	56歳
▽ 58.	57歳
▽ 59.	58歳
▽ 60.	59歳
▽ 61.	60歳
▽ 62.	61歳
▽ 63.	62歳
▽ 64.	63歳
▽ 65.	64歳
▽ 66.	65歳
▽ 67.	66歳
▽ 68.	67歳
▽ 69.	68歳
▽ 70.	69歳
▽ 71.	70歳
▽ 72.	71歳
▽ 73.	72歳
▽ 74.	73歳
▽ 75.	74歳
▽ 76.	75歳
▽ 77.	76歳
▽ 78.	77歳
▽ 79.	78歳
▽ 80.	79歳
▽ 81.	80歳
▽ 82.	81歳
▽ 83.	82歳
▽ 84.	83歳
▽ 85.	84歳
▽ 86.	85歳
▽ 87.	86歳
▽ 88.	87歳
▽ 89.	88歳
▽ 90.	89歳
▽ 91.	90歳
▽ 92.	91歳
▽ 93.	92歳
▽ 94.	93歳
▽ 95.	94歳
▽ 96.	95歳
▽ 97.	96歳
▽ 98.	97歳
▽ 99.	98歳
▽ 100.	99歳
▽ 101.	100歳
▽ 102.	覚えていない/わからない

MTM

Q15

あなたが乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療で、最初に受診した医療機関を1つお選びください。また、現在受診している医療機関をすべてお選びください。※現在医療機関を受診していない人は、直近に受診していたときの医療機関をお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q15S1	1. 最初に受診した医療機関（ひとつだけ）
Q15S2	2. 現在受診している医療機関（いくつでも）

選択肢リスト

☐	1. 【医療：診療所・クリニック（開業医）】皮膚科
☐	2. 【医療：診療所・クリニック（開業医）】リウマチ科（膠原病内科）
☐	3. 【医療：診療所・クリニック（開業医）】整形外科
☐	4. 【大学病院以外の病院】皮膚科
☐	5. 【大学病院以外の病院】リウマチ科（膠原病内科）
☐	6. 【大学病院以外の病院】整形外科
☐	7. 【大学病院】皮膚科
☐	8. 【大学病院】リウマチ科（膠原病内科）
☐	9. 【大学病院】整形外科
☐	10. その他

FA

MTS

Q16

前問（Q15）で回答した、あなたが乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療のために現在受診している医療機関の受診頻度は、医師からどのくらいと指示されていますか。複数受診している場合は、それぞれ最も近いものを1つお選びください。表示された項目についてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q16S1	1. 【医療：診療所・クリニック（開業医）】皮膚科
Q16S2	2. 【医療：診療所・クリニック（開業医）】リウマチ科（膠原病内科）
Q16S3	3. 【医療：診療所・クリニック（開業医）】整形外科
Q16S4	4. 【大学病院以外の病院】皮膚科
Q16S5	5. 【大学病院以外の病院】リウマチ科（膠原病内科）
Q16S6	6. 【大学病院以外の病院】整形外科
Q16S7	7. 【大学病院】皮膚科
Q16S8	8. 【大学病院】リウマチ科（膠原病内科）
Q16S9	9. 【大学病院】整形外科
Q16S10	10. その他【Q15S2_10FAの選択内容】

選択肢リスト

☐	1. 週1回程度（以上）
☐	2. 月2回程度
☐	3. 月1回程度
☐	4. 2か月に1回程度
☐	5. 3か月に1回程度
☐	6. 4か月～6か月に1回程度
☐	7. 上記より少ない頻度
☐	8. 症状（皮膚症状、関節症状）が悪化したときだけ
☐	9. 特に指示されていない

SAR

Q17

あなたはこれまでに、乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療（医療機関への受診）をあなた自身の判断で中断したことはありませんか。最もあてはまるものを1つお選びください。※1～2度受診しなかったことは含まず、ある程度の期間中断したことをお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

☐	1. 中断したことがある
☐	2. 中断したことはない

MAC

Q18

では、乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療を、あなたご自身の判断で中断した理由について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

☐	1. 治療により症状が改善したから
☐	2. 治療により症状が改善しなかったから
☐	3. 薬の使用（服用）で副作用が出たから
☐	4. 忙しくて受診できなくなったから
☐	5. 日常生活に支障がなかった（なくなった）から
☐	6. 自分で対処できると思ったから
☐	7. 薬を使用（服用）するのが嫌だったから
☐	8. 病院での待ち時間が長かったから
☐	9. 医師とのコミュニケーションがよくなかったから
☐	10. 治療費が高いと思った／治療費の支払いが困難になったから
☐	11. 新型コロナウイルス感染症が流行した影響で受診を控えたから
☐	12. その他

Q18_12FA

MAC

Q19

乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療（医療機関への受診）を現在行っていない理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）※医師の提案（判断）で治療を中止（中断）した場合は、選択肢12のみをお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 治療により症状が改善したから
- ☐ 2. 治療により症状が改善しなかったから
- ☐ 3. 薬の使用（服用）で副作用が出たから
- ☐ 4. 忙しくて受診できなくなったから（なくなった）から
- ☐ 5. 日常生活に支障がなかった（なかった）から
- ☐ 6. 自分で対処できると思ったから
- ☐ 7. 薬を使用（服用）するが嫌だったから
- ☐ 8. 病院での待ち時間が長かったから
- ☐ 9. 医師とのコミュニケーションがよくなかったから
- ☐ 10. 治療費が高いと思った／治療費の支払いが困難になったから
- ☐ 11. 新型コロナウイルス感染症が流行した影響で受診を控えたから
- ☐ 12. 医師より（受診を中止（中断）するよう）提案を受けたから
- ☐ 13. その他

Q19_13FA

MAC

Q20

現在、あなたが医療機関を受診して行っている乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療内容はどのようなものですか。複数の治療を行っている人は、すべてお選びください。（いくつでも）※現在医療機関を受診していない人は、直近に受診していたときに行っていた治療内容をお答えください。※選択肢の治療薬（外用薬、内服薬、生物学的製剤）は、医師から処方されたものに限ります（OTC医薬品やサプリメント等、ドラッグストアなどでご自身が購入された薬は除きます）。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 外用薬（塗り薬）による治療
- ☐ 2. 内服薬（飲み薬）による治療
- ☐ 3. 生物学的製剤（点滴・皮下注射薬）による治療
- ☐ 4. 光線（光を患部に照射）による治療
- ☐ 5. 生活習慣の改善指導（禁煙、減量等）
- ☐ 6. その他

Q20_6FA

MAC

Q21

あなたが乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療のために、現在処方されている外用薬（塗り薬）の製品名をすべてお答えください。（いくつでも）※現在医療機関を受診していない人は、直近に受診していたときに処方されていたものをお答えください。※現在医療機関を受診している人は、医師から処方されているお薬のみ、お選びください。複数の治療薬を処方されている人は、複数選んでいただいても構いません。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. アンテベート
- ☐ 2. オネザロール
- ☐ 3. コルクロンゾー
- ☐ 4. テルモベート
- ☐ 5. トプテム
- ☐ 6. ドネソックス
- ☐ 7. ドネベート
- ☐ 8. ネリソナ
- ☐ 9. ヒルドイド／ヘパリン類似物質
- ☐ 10. フルメタ
- ☐ 11. ホンアルファ
- ☐ 12. ホンアルファハイ
- ☐ 13. マイザー
- ☐ 14. マーデュオックス
- ☐ 15. メザデルム
- ☐ 16. リドメックス
- ☐ 17. リンデロンDP
- ☐ 18. リンデロンV／リンデロンVG
- ☐ 19. ロコイド
- ☐ 20. その他の外用薬（塗り薬）
- ☐ 21. 混合薬（あらかじめ2種類の塗り薬を混ぜたもの）
- ☐ 22. 外用薬（塗り薬）の製品名を覚えていない／よくわからない

Q21_20FA

MAC

Q22

あなたが乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療のために、現在処方されている内服薬（飲み薬）の製品名をすべてお答えください。（いくつでも）※現在医療機関を受診していない人は、直近に受診していたときに処方されていたものをお答えください。※現在医療機関を受診している人は、医師から処方されているお薬のみ、お選びください。複数の治療薬を処方されている人は、複数選んでいただいても構いません。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. アザルフィジン
- ☐ 2. アラバ
- ☐ 3. オデスラ
- ☐ 4. サラソスルファドリジン
- ☐ 5. サンディミュン
- ☐ 6. シクロスポリン
- ☐ 7. セレコキシブ
- ☐ 8. セレコックス
- ☐ 9. チガソン
- ☐ 10. ネオール
- ☐ 11. メトトレキサート
- ☐ 12. リウマチレックス
- ☐ 13. リウマック
- ☐ 14. ロキソニン
- ☐ 15. ロキソプロフェンNa（ナトリウム）
- ☐ 16. 漢方薬
- ☐ 17. その他の内服薬（飲み薬）
- ☐ 18. 内服薬（飲み薬）の製品名を覚えていない／よくわからない

Q22_17FA

SAR

Q23

あなたが乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療のために、現在処方されている（注射している）生物学的製剤（点滴・皮下注射薬）の製品名をお答えください。※現在医療機関を受診していない人は、直近に受診していたときに処方されていた（注射していた）ものをお答えください。※現在医療機関を受診している人は、医師から処方（又は注射）されているお薬のみ、お選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. コセンティクス（皮下注射薬）
- ☐ 2. シムジア（皮下注射薬）
- ☐ 3. スキリージ（皮下注射薬）
- ☐ 4. ステララ（皮下注射薬）
- ☐ 5. トルズ（皮下注射薬）
- ☐ 6. トテムフィア（皮下注射薬）
- ☐ 7. ヒュミラ（皮下注射薬）
- ☐ 8. ルミセア（皮下注射薬）
- ☐ 9. レミケド（点滴静注薬）
- ☐ 10. アゲリムマブBS（ヒュミラのジェネリック）（皮下注射薬）
- ☐ 11. インフリキシマブBS（レミケドのジェネリック）（点滴静注薬）
- ☐ 12. その他の生物学的製剤（点滴・皮下注射薬）
- ☐ 13. 生物学的製剤（点滴・皮下注射薬）の製品名を覚えていない／よくわからない

Q23_12FA

MTS

Q24

あなたが現在処方されている乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療薬について、医師や薬剤師の指示通りに使用（服用）していますか。それぞれ最も近いものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 項目リスト
- Q24S1 1. 外用薬（塗り薬）
- Q24S2 2. 内服薬（飲み薬）
- Q24S3 3. 生物学的製剤（点滴・皮下注射薬）

選択肢リスト

- ☐ 1. 指示通りに使用（または通院して注射）している
- ☐ 2. ほとんど指示通りに使用（または通院して注射）している
- ☐ 3. 指示通りでないことが時々ある
- ☐ 4. 指示通りでないことが多い
- ☐ 5. まったく指示通りではない

MTS

Q25

あなたが現在医療機関で行っている、乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の薬物治療（飲み薬、塗り薬、点滴・皮下注射薬）の効果について、どのように感じていますか。以下のそれぞれの症状について、どの程度治療効果を実感しているか、最も近いものを1つお選びください。※現在医療機関を受診していない人は、直近に受診していたときに行っていた薬物治療について、お答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

- Q25S1 1. 皮膚の紅斑（赤み）
 Q25S2 2. 皮膚の肥厚（盛り上がり）
 Q25S3 3. 皮膚の鱗屑（フケのような白い皮膚の粉）
 Q25S4 4. 皮膚のかゆみ
 Q25S5 5. 関節の腫れや痛み
 Q25S6 6. 関節の変形
 Q25S7 7. 爪の症状

選択肢リスト

- 1. 大変効果を実感している
 ○ 2. ある程度効果を実感している
 ○ 3. どちらともいえない
 ○ 4. あまり効果を実感していない
 ○ 5. まったく効果を実感していない
 ○ 6. この症状はない（なかった）

SAR

Q26

あなたが現在医療機関で行っている、乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の薬物治療（塗り薬、飲み薬、点滴・皮下注射薬）について、効果や副作用、使用（服用）頻度、使いやすさ、薬剤費（薬の費用）などを含めた総合的な満足度を教えてください。「0点」を「非常に不満足」、「100点」を「非常に満足」とした場合、最も近い点数をお選びください。※現在医療機関を受診していない人は、直近に受診していたときに行っていた薬物治療について、お答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 0点（非常に不満足）
 ○ 2. 10点
 ○ 3. 20点
 ○ 4. 30点
 ○ 5. 40点
 ○ 6. 50点
 ○ 7. 60点
 ○ 8. 70点
 ○ 9. 80点
 ○ 10. 90点
 ○ 11. 100点（非常に満足）

MAC

Q27

乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の薬物治療（塗り薬、飲み薬、点滴・皮下注射薬）について、あなたが不満に感じている点はありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 皮膚症状（赤みや盛り上がり、フケのような銀白色の皮膚の粉）が十分に改善されない
☐ 2. 皮膚のかゆみが十分に改善されない
☐ 3. 関節の痛みや腫れが十分に改善されない
☐ 4. 関節の変形が十分に改善されない
☐ 5. （効果はあるが）効果がすぐに現れない
☐ 6. （効果はあるが）効果が長続きしない
☐ 7. 副作用の強さが強い
☐ 8. 副作用の頻度が高い（多い）
☐ 9. 毎日使用（塗る・飲む）しないといけない
☐ 10. 1日に何度も使用（塗る・飲む）しないといけない
☐ 11. 定期的に通院して注射するのが面倒
☐ 12. 注射が痛い
☐ 13. 薬剤費（薬の費用）が高い
☐ 14. その他
☐ 15. 不満な点はない

Q27_14FA

SAR

Q28

あなたは乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療において、乾癬の治療管理などに用いられている専用のインターネットアプリを使用していることがありますか。また、今後使用したいと思いませんか。あてはまるものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 使用したことがあり、今後も使用したい
☐ 2. 使用したことがあるが、今後は使用したくない
☐ 3. 使用したことはないが、今後は使用したい
☐ 4. 使用したことはない、今後も使用したくない

MAC

Q29

では、乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療における専用のインターネットアプリについて、どのような機能を使ってみたいと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）※すでに専用のインターネットアプリを使用されている人は、現在使用している機能を含め、今後使用したいと思う機能をお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 服薬や自己注射するタイミングを管理する機能（お知らせ機能がある）
☐ 2. 医療機関に受診するタイミングを管理する機能（お知らせ機能がある）
☐ 3. 症状（皮膚、関節）を写真にとって記録・保存する機能（主治医と共有することができる）
☐ 4. 自己診断ツール機能（写真をとることや症状を回答することで重症度や症状の程度などがわかる）
☐ 5. 治療に対する質問にチャットで答えてくれる機能（Q&A機能がある）
☐ 6. 患者さん同士の情報共有ができる機能
☐ 7. その他

Q29_7FA

SAR

Q30

あなたは乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療で、オンライン診療を利用したことがありますか。あてはまるほうをお選びください。※オンライン診療とは、医療機関を受診することなく、ご自身のスマートフォンやタブレット、パソコンなどを利用して、自宅などから医師の診療を受けられることです。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 利用したことがある
☐ 2. 利用したことはない

SAR

Q31

あなたは乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療で、今後オンライン診療を利用したいと思いませんか。あてはまるものを1つお選びください。※オンライン診療とは、医療機関を受診することなく、ご自身のスマートフォンやタブレット、パソコンなどを利用して、自宅などから医師の診療を受けられることです。※すでに利用したことがある人は、今後も利用したいかをお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 毎回の診療で利用したい
☐ 2. 毎回の診療ではないが、時々（は）利用したい
☐ 3. まったく利用したくない
☐ 4. よくわからない

MAC

Q32

乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療において、オンライン診療を利用したいと思う理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 対面で診療しなくても十分と思うから
☐ 2. 対面より医師に症状や治療に関する相談ができそうだから
☐ 3. 定期的に通院しなくてもよいから
☐ 4. 医療機関や薬局での待ち時間がないから
☐ 5. 薬を配送してもらえサービスがあるから
☐ 6. 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策になるから
☐ 7. その他

Q32_7FA

MAC

Q33

乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療において、オンライン診療を利用したいと思う理由はありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 対面での診察でないと不安に感じるから
- ☐ 2. オンライン診療を行うための準備がわからないから
- ☐ 3. オンライン診療を行うための環境（パソコン、スマートフォン、タブレット）がないから
- ☐ 4. 病状に関する情報を医師に十分に伝えられない（伝わらない）と思うから
- ☐ 5. どのように薬を処方してもらえるかがわからないから
- ☐ 6. その他

Q33_6FA

MTS

Q34

あなたは乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療方法（治療薬）について、医師との間でどのように決まることが多いですか。また、今後の治療においては、どのように決めたいとお考えですか。それぞれ最もあてはまるものを1つお選びください。※現在医療機関を受診していない人も、直近に受診していたときの決定方法と、今後受診すると想定した場合にどのように決めたいかをお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q34S1

1. 現在の治療方法（治療薬）の決め方

Q34S2

2. 今後希望する治療方法（治療薬）の決め方

選択肢リスト

- ☐ 1. 医師があなたに選択肢の詳細な説明（提示）は行わず、医師がすべて決定する
- ☐ 2. 医師があなたに選択肢を詳細に説明（提示）したうえで、医師が主導して決定する
- ☐ 3. 医師があなたに選択肢を詳細に説明（提示）したうえで、医師とあなたで相談して決定する
- ☐ 4. あなたが医師に要望を伝え、医師とあなたで相談して決定する
- ☐ 5. その他

FA

SAR

Q35

あなたは普段の乾癬性関節炎（関節症性乾癬）における診察時に、治療に関する相談やご自身の症状などについて、医師にどの程度伝えることができていますか。最も近いものを1つお選びください。※現在医療機関を受診していない人も、直近に受診していたときのことについてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. （ほとんど）あなたが思っていた通り、伝えることができています
- ☐ 2. あなたが思っていたことの半分以上は、伝えることができています
- ☐ 3. あなたが思っていたことを、あまり伝えることができていない
- ☐ 4. あなたが思っていたことを、まったく伝えることができていない

MAC

Q36

では、普段の乾癬性関節炎（関節症性乾癬）における診察時に、治療に関する相談やご自身の症状などを、あなたの思っていた通りに医師に伝えることができていないのは、どのような理由からですか。あてはまるものがあればすべてお選びください。（いくつでも）※現在医療機関を受診していない人も、直近に受診していたときのことについてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 診察時間が短いから
- ☐ 2. 処置（治療）で時間をとるので、十分に話をする時間がないから
- ☐ 3. 医師があなたに症状や相談ことを聞かないから（医師が一方向的に話して終わり）
- ☐ 4. 伝えることが多く（まとまらず）どう伝えればよいかわからなくなるから
- ☐ 5. 緊張して、何を伝えればよいかわからなくなるから
- ☐ 6. 伝えても、あなたにとって十分な返事が返ってこないと思っているから
- ☐ 7. その他

Q36_7FA

SAR

Q37

あなたが乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療のために、医療機関に支払う費用（自己負担額）は、1か月あたりで平均して大体どれくらいになりますか。最も近いものを1つお選びください。※医療機関受診後に薬局で支払う費用も足し合わせた金額でお答えください。市販薬（ドラッグストア、薬局で購入できる薬）、サプリメントは除きます。

▲ 設問文を折りたたむ

- ☐ 1. 月0円（自己負担なし）
- ☐ 2. 月1円～1,000円未満
- ☐ 3. 月1,000円～3,000円未満
- ☐ 4. 月3,000円～5,000円未満
- ☐ 5. 月5,000円～10,000円未満
- ☐ 6. 月10,000円～20,000円未満
- ☐ 7. 月20,000円～30,000円未満
- ☐ 8. 月30,000円～40,000円未満
- ☐ 9. 月40,000円～50,000円未満
- ☐ 10. 月50,000円以上

MTS

Q38

あなたの乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の症状が9割以上消失（改善）することが期待できる新しい薬が発売された場合、以下の投与経路（剤型）であれば、どの程度使用したいと思いますか。※なお、完治できる薬ではありません。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q38S1

1. （9割以上の症状消失（改善）が期待できる）飲み薬

Q38S2

2. （9割以上の症状消失（改善）が期待できる）皮下注射薬

選択肢リスト

- ☐ 1. ぜひ使用したい
- ☐ 2. やや使用したい
- ☐ 3. どちらともいえない
- ☐ 4. あまり使用したくない
- ☐ 5. まったく使用したくない

MTM

Q39

前問（Q38）で「どちらともいえない／あまり使用したくない／まったく使用したくない」と回答されたのは、どのような理由からですか。あてはまるものをすべてお選びください。（それぞれいくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q39S1

1. （9割以上の症状消失（改善）が期待できる）飲み薬

Q39S2

2. （9割以上の症状消失（改善）が期待できる）皮下注射薬

選択肢リスト

- ☐ 1. 本当に効果があるか（症状が消失（改善）するか）わからないから
- ☐ 2. どのような副作用があるか心配だから
- ☐ 3. 薬剤費（薬の費用）が高くなるのが嫌だから
- ☐ 4. 飲み薬が嫌だから
- ☐ 5. 注射薬が嫌だから
- ☐ 6. 現在の治療に満足しているから
- ☐ 7. 現在は症状が改善（寛解）している／この薬を使用するほど症状が悪くないから
- ☐ 8. 使用する薬については医師に任せているから
- ☐ 9. その他

FA

RNK

Q40

あなたの乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の症状が9割以上消失（改善）することが期待できる飲み薬を使用する場合に、以下の項目について重要度が高いと思うものを最大3つまで重要度が高い順にお選びください。※なお、完治できる薬ではありません。

▲ 設問文を折りたたむ

順位回答（3位/番目まで）

- ☐ 1. 皮膚症状が消失（改善）すること
- ☐ 2. 関節症状が消失（改善）すること
- ☐ 3. 症状の消失（改善）効果がすぐに現れること
- ☐ 4. 症状の消失（改善）効果が長続きすること
- ☐ 5. 副作用の頻度が少ない／重篤な副作用がないこと
- ☐ 6. 使用（服用）する頻度が少ないこと
- ☐ 7. 飲みやすいこと
- ☐ 8. 薬剤費（薬の費用）が安いこと
- ☐ 9. 上記に重要度が高いものはない

RNK

Q41

あなたの乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の症状が9割以上消失（改善）することが期待できる新しい皮下注射薬を使用する場合に、以下の項目について重要度が高いと思うものを最大3つまで重要度が高い順にお選びください。※なお、完治できる薬ではありません。

▲ 設問文を折りたたむ

順位回答（3位/番目まで）

- ☐ 1. 皮膚症状が消失（改善）すること
☐ 2. 関節症状が消失（改善）すること
☐ 3. 症状の消失（改善）効果がすぐに現れること
☐ 4. 症状の消失（改善）効果が長く続くこと
☐ 5. 副作用の頻度が少ない／重篤な副作用がないこと
☐ 6. 注射する頻度が少ないこと
☐ 7. 自分で注射できること
☐ 8. 注射する際の痛みが軽減されること
☐ 9. 薬剤費（薬の費用）が高くないこと
☐ 10. 上記に重要度が高いものはない

MTS

Q42

あなたの乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の症状が9割以上消失（改善）することが期待できる新しい薬を使用する場合に、1か月に支払う治療費（自己負担額）が上限でいくらまでであれば使用したいと思いますか。投与経路（剤型）ごとに、最もあてはまるものを1つお選びください。※なお、完治できる薬ではありません。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q42S1
Q42S2

- ☐ 1. （9割以上の症状消失（改善）が期待できる）飲み薬
☐ 2. （9割以上の症状消失（改善）が期待できる）皮下注射薬

選択肢リスト

- ☐ 1. 月3,000円未満
☐ 2. 月3,000円～5,000円未満
☐ 3. 月5,000円～10,000円未満
☐ 4. 月10,000円～20,000円未満
☐ 5. 月20,000円～30,000円未満
☐ 6. 月30,000円～40,000円未満
☐ 7. 月40,000円～50,000円未満
☐ 8. 月50,000円以上でも使用したい

MTM

Q43

乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の症状（皮膚症状、関節症状）により、あなたが日常生活で困っていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。また、そのうち最も困っていることを1つお選びください。※以下の選択肢以外に困っていることがあれば、その他で具体的に回答してください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q43S1
Q43S2

- ☐ 1. 日常生活で困っていること（いくつでも）
☐ 2. （うち）最も困っていること（ひとつだけ）

選択肢リスト

- ☐ 1. 仕事・学業・家事に支障がある
☐ 2. 物事に対する意欲（やる気）が起きない
☐ 3. いつもストレスを感じる
☐ 4. 1人で外出できない（外出しにくい）
☐ 5. 友人・知人との集まりに参加できない（参加しにくい）
☐ 6. 旅行や遠出ができない（しにくい）
☐ 7. スポーツができない（しにくい）
☐ 8. （皮膚症状で）服装・化粧・髪型などおしゃれができない（しにくい）
☐ 9. （皮膚症状で）温泉や銭湯での入浴が（ゆつり）できない
☐ 10. （皮膚のかゆみで）あまり眠れない（ことがある）
☐ 11. （関節の痛みなどの症状で）あまり眠れない（ことがある）
☐ 12. （関節の痛みなどの症状で）身支度や食事などに支障がある
☐ 13. （関節の痛みなどの症状で）思うように歩けない
☐ 14. （関節の痛みなどの症状で）階段の昇り降りや公共交通機関の乗り降りが不安
☐ 15. その他
☐ 16. 特に困っていることはない

FA

MTM

Q44

あなたは乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療に関する情報を、主にどこから入手していますか。あてはまるものをすべてお選びください。また、そのうち最も参考になっている入手先を1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q44S1
Q44S2

- ☐ 1. 情報の入手先（いくつでも）
☐ 2. （うち）最も参考になっている入手先（ひとつだけ）

選択肢リスト

- ☐ 1. 医師（主治医）
☐ 2. 看護師
☐ 3. 薬剤師
☐ 4. 患者会に参加
☐ 5. インターネット（様々なホームページやSNSなど）
☐ 6. TV・新聞・雑誌
☐ 7. 医療機関の冊子・ポスター
☐ 8. 医学関連の書籍
☐ 9. その他
☐ 10. 特に情報は入手していない

FA

MTM

Q45

では、インターネットで乾癬性関節炎（関節症性乾癬）の治療の情報を集めるときに、使用しているサイト（ホームページ）又はSNSはどのようなものですか。また、そのうち最も参考になっているものを1つお選びください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q45S1
Q45S2

- ☐ 1. 使用しているサイト（又はSNS）（いくつでも）
☐ 2. 最も参考になっているサイト（又はSNS）（ひとつだけ）

選択肢リスト

- ☐ 1. 病院やクリニックのサイト
☐ 2. 製薬企業のサイト／製薬企業が提供している専門サイト
☐ 3. 患者会のサイト
☐ 4. Q&Aサイト（Yahoo！知恵袋、教えて！gooなど）
☐ 5. 一般的な疾患情報サイト
☐ 6. （患者さんなどの）ブログ
☐ 7. （患者さんなどの）Twitter
☐ 8. （患者さんなどの）Facebook
☐ 9. （患者さんなどの）Instagram（インスタグラム）
☐ 10. （患者さんなどの）Youtube
☐ 11. その他

FA